

青森

◆青森支部

◎会員の健康維持・増進への取組

我が青森支部では、会員の健康維持・増進への取り組みとして、「総務省『平成26年度ICT健康モデル(予防)確立の実証』」のモニターとして参加しております。

7月15日に、支部役員を招集し、説明会を開催しました。

会員には、7月下旬に、説明資料を送付しモニター参加への意向確認を行いました。19名の会員が参加することとなりました。

10月2日に、モニター参加者6名が出席し

「総務省『ICT健康モデル(予防)確立』」操作マニュアルにより「クリエイティブヘルスネクスト」に登録を行いました。

8月いっぱいこの期間で募集しましたが、参加意向書を提出しなかった会員、または、意向調査後に話を聞いた会員で、参加したい会員を追加で把握中です。

できるだけ多くの会員への参加を呼び掛け会員の健康維持・増進を図りたいと思います。併わせて、青森県が取り組んでいる「短命県

返上」に少しでも貢献できればと思います。

◆青森地区電友会

◎文化講演会開催

平成26年度の青森地区電友会文化講演会が9月24日、青森中央市民センターにおいて、会員30名が参加し開催されました。

始めに、NTT東日本青森支店、伊藤支店長から「情報通信の現状」と題して、現在の「クラウドコンピューティング」の利点など、インターネットの進化についての講演をいただき、続いて、野村證券の藤森ファイナンシャルコンサルティング様から、「知っておきたい少額投資非課税制度について」と題しての紹介がありました。

伊藤支店長には度々ご講演をいただいております。いつも我々OBには解りやすくお話をしていたので助かります。

愛称ニーサについては興味を



文化講演会模様

もたれた方もおり、質問も多々ありました。

第2部として、東地方保健所の中村菜穂子氏から、「短命県返上のために」と題して様々なデータ分析の結果や、県の取り組みなどの講話をいただきました。

青森県の平均寿命は男女とも日本一平均寿命の短い県となっており、男性77・28歳、女性85・34歳で長寿県の長野県と比べ、男子が2・31歳、女性が1・01歳短くなっています。原因は、生活習慣に起因するもの(喫煙・飲酒・食塩摂取量など)が大きいとのこと。会員の皆さんは熱心かつ興味深く聴講しました。

◆弘前地区電友会

◎定期総会開催

6月17日午前11時から「平成26年度定期総会」を市内土手町の弘前パークホテルにおいて開催しました。

総会は、会員41名・来賓4名・NTT事務局1名、計46名の出席を得て開催、総会の冒頭一戸仮議長(理事)司会でこの1年間に亡くなられた8名の方へ黙祷を捧げご冥福をお祈りしました。

佐々木会長から総会開催にあたり、挨拶が

あり会議の成立を宣言しました。

引き続き、青森支部成田支部長、NTT弘前会津支店長、NTT労組小山内弘前部会長NTT労組退職者の会弘前地区協議会田口会長から来賓挨拶がありました。

議長に内山清栄さんを選出し議事は「平成25年度一般経過報告及び収支決算

平成26年度 弘前地区電友会 定期総会



総会模様

報告」「平成26年度活動方針及び予算案」「役員

の改選他(案)」について事務局からの報告そして北川監事の「平成25年度会計監査」報告があり、満場の拍手で承認されました。

総会后、会員交流の場である懇親会場に移って今理事の司会進行により主催側佐々木会長、成田支部長、新役員の挨拶に続いてNTT労組退職者の会弘前地区協議会田口会長の乾杯のご発声で始まり小野、福嶋、野呂理事の進行で抽選会を順次催されました。

最後にNTT労組グループ連合会弘前地区連絡会小山内会長から締め乾杯をいただきて来年度、総会時の再会を誓い散会しました。

◎文化講演会開催

再三に渡り、地元「津軽の文化と博物館」にスポットをあて、津軽のその道の経験豊富な方の話を聞き、いま一度故郷を見つめ直す気持ちで講演をお願いしました。

文化講演会

5月26日弘前市民会館に於いて25名の会員が参加し開催されました。

講師・演題

NTT弘前支店設備センター所長

鎌田 修次様

情報通信の現状について

海老原 巽様

第14代津軽義孝様と私

プロフィール

弘前市立博物館

館長・青森県博物

物等協議会副会

長・弘前学院大

学兼任講師弘前

市立第一中学校

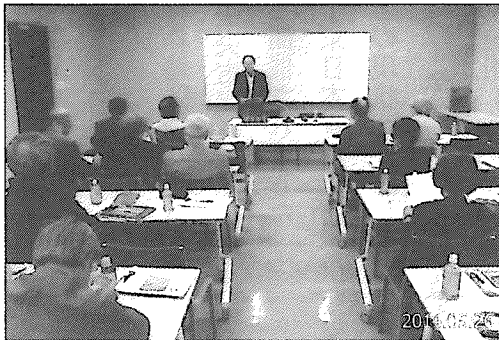
副校長・弘前大

学付属中学校文

部教官教諭 主

な担当学科・博物館学・美術

特技・レク指導・ハーモニカ演奏・七宝焼・



文化講演会模様

応援団指導他多々あり

以上のテーマで、各講師の方々が熱弁を振るわれ、参加者一同熱心に聞き入りました。海老原様のテーマ「第14代津軽義孝様と私」では

- 1、馬術でロサンゼルスオリンピックへ
- 2、華子さまのこと
- 3、聞かれない駅の名
- 4、胸の大リボン
- 5、日本博物館協会・会長

の題でエピソードを交えてまた、流行歌を皆でアカペラの合唱したことがその時代を偲び懐かしかった。

◎合同レク

弘前退職者の会の合同日帰りレク(深浦町黄金崎不老ふ死温泉)が7月9日34名の参加で実施されました。

当日は、不老ふ死温泉送迎バス一台で弘前駅城東口9時発、NTT弘前ビル、千畳敷海岸、トイレ休憩、不老ふ死温泉着11時45分の行程。

到着後、食事前の入浴が格別で家庭風呂とは違った味わいを感じられました。

いざ、食事時間に突入、電友会島津会長あいさつ、退職者の会田口会長の乾杯で始まって皆で飲食、時間が経つにつれ酔いが回って

やっばりカラオケ無しでは場が保てないと歌手踊りと時間の過ぎるのも忘れ楽しい時間を過ごしました。

14時45分に不老ふ死温泉発、風合瀬道の駅でお土産の仕入れ、映画の有名な「わさお」とのご対面と、一緒に記念写真。

合同レクについて、参加者全員にアンケートの一泊or日帰りか、合わせ今回の感想をお願いしましたところ「近くて日帰り」が大方の意見でありました。
なお、来年度に向けて参考とさせていただきます。



不老ふ死温泉にて

◎弘前地区パークゴルフ友の会
古川パークゴルフ愛好会さんとの第8回目の交流大会を函館実施で実現することができました。

6月22日、23日函館桔梗高台パークゴルフ場に於いて古川藩10名、弘前藩12名計22名が再会致しました。1日目の天候はパークゴルフ日和、古川藩待つ桔梗高台へと向かう弘前

藩、だがアクシデント、新青森駅から函館間脱線事故で不通、なんとかフェリーに切り替えてようやく2時間遅れで桔梗高台へ到着したまでは良かったが試し打ちは無しでコースが初対面であつては良し悪しは解らずぶっつけ本番ときちゃオーバーしばっとなしだったが函館の天気と景色に恵まれて満足なものでありました。ただ、脱線事故さえなければ行程どおりに運んだ事だろうと悔んでなりませんでした。16時の送迎バスで宿泊場所ホテル万惣(湯の川)へ向かいました。

着くや否や表彰式の会場準備に時間が掛り過ぎて、幹事諸君が汗流す事が出来ずじまいでした、さぞ脱線事故で心身の疲れもあつたでしょうに。

幹事の皆さん、ご苦労さんでした。
表彰式兼懇親

会は予定の18時
古川藩鈴木会長
弘前藩佐々木会長
長のあいさつか
ら始まってゲー
ム、抽選会、カ
ラオケと盛り上
がりパークゴル
フ談義に花を添



交流大会参加のメンバー

えました。

・各賞(参考まで)

優勝 操(古川藩) 準優勝 盛岡(弘前藩)

ホールインワン 佐藤(古川藩)

2日目の行程予定では午前中、桔梗高台で試し打ちと意気ごんだがあいにくと前日の脱線事故が復旧せず桔梗高台行きは叶わず、結局ホテルをチェックアウトし函館駅からフェリー追悼へそれぞれ古川行き、弘前行きと帰途に、なぜか脱線事故が後味の悪い函館でありました。

◎サークル活動

(1)OB弘前囲碁クラブ

4月21日、平成26年度の総会を開催し、神勝彦会長の挨拶後、活動計画等審議、承認され、今年度の例会がスタートしました。

現在、会員9名で、毎週木曜日に、NTT OBサロンにおいて親交を深め、腕を競いながら、和気あいあいと楽しんでおります。対戦結果については、一ヶ月単位で、2回戦総当りの勝数で順位を決定し、僅かな褒美で士気を高めております。

・各月の優勝者

- 5月 安部 重三 6月 森山 勇
- 7月 安部 重三 8月 奥村 俊治
- 9月 安部 重三

・6月1日「N T T東北四県親善囲碁大会」へ参加(2名)

・10月4日「N T T青森八甲囲碁クラブ」との交流会へ参加(4名)

(2) ラージボール倶楽部

ラージボールサークルの結成は、退職者の有志で平成6年に立ち上げ20年になります。

会員の親睦と健康維持のためピンポンを愛好する方、運動に興味を持っている方を中心にサークルを結成しました。

当初のメンバーは60歳前後で14人で、現在は18人のサークルメンバーです。

練習は毎週金曜日の10時から12時までの2時間練習に励んでいます。

誰にでも簡単にできるラージボールは、初心者でも簡単にでき、年齢に応じた適度な運動量で爽快な汗をかきます。

ラージボール卓球競技は、一般の卓球(硬式)と違いボールが少し大きく、柔らかくできており、強く打つてもスピードが弱く相手に返すのが簡単にでき、ラリーが3回4回と続きゲームを楽しくできます。二人ペアでダブルスでゲームを行い一本一本変わり変わりで打ちますので程よい動きで、年齢に応じた動きでゲームを楽しくできます。

青森県は卓球が盛んでラージボールの競技

に参加する方が非常に多くなっており、当サークルの活動状況は毎週金曜日で年間47回で延べ参加者数350名です。

また各種大会には積極的に参加をしており年間の各大会は18回位あります。

市内の大会、県内各地の大会、県外の大会東北及び全国大会にも参加をしています。2月には毎年盲人卓球大会には、審判としてボランティアで協力参加しております。

11月には今年3回目でN T T社員と退職者及び家族を対象にラージボール大会を開催しています。懇親会で成績発表をして、和気あいあいと親睦を深めております。

運動に関心がある方、健康維持のためラージボールに参加して心地よい汗をかいてみませんか。

◆ 八戸地区電友会

◎ 電信電話記念日N T T退職者祝賀会開催

10月23日、電信電話記念日N T T退職者祝賀会がご来賓と会員、106名の出席を頂き八戸市内のパークホテルにおいて開催されました。

八戸地区電友会、米田会長より開催の挨拶があり、続いてご来賓のN T T八戸営業所長

平塚様及びN T T労組八戸部会、松村部会長様からご挨拶を頂きました。

退職者の会八戸地区協議会、和田会長の乾杯の音頭で祝宴がスタート。各テーブルでは懐かしい顔ぶれに思い出話の花

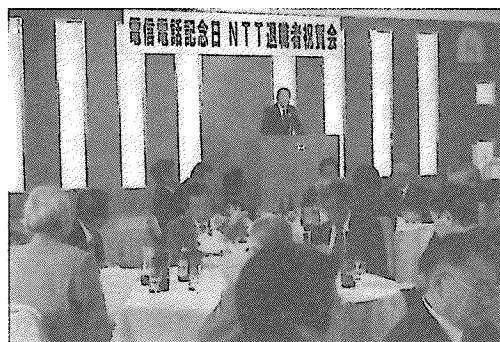
が咲き、飲み物と美味しい料理を間にお互いの無事を確かめたり、趣味の情報交換等々で大いに旧交を温める

一時となりました。お腹の方が一段落した所で、N T T、N T T労組、N T T協力会社、各位様の提供による沢山の賞品が待っているお持ちかねの「お楽しみ抽選会」に移り、当選者が出る度に大きな拍手、賞品を手にした笑顔の当選者

や一番違いの外れには「残念」の声が出る等賑やかな抽選会風景となりました。最後に司会者から、当選者は大事な賞品を忘れて行かないように、とのご注意があり抽選会を無事

終了。

後半の懇親はさらにヒートアップ、顔馴染みのテーブルを訪問し合い、近況の報告等で



電信電話記念日八戸会場

更に親睦を深めることが出来ました。会場ではまだまだ話題は尽きず大いに盛り上がりつつありましたが時間一杯となり、八戸地区電友会副会長、藤井氏によるメの乾杯で、次回の再会を約し名残を惜しみながら三々五々の解散となりました。

◎定期総会開催

平成 26 年度

定期総会を6月23日八戸市内の「フリースクエアノヅキ」に於いて開催しました。ご来賓には、N T T 八戸支店長平塚俊哉様を始め8名様、会員



定期総会八戸地区

は39名の出席を頂きました。会の冒頭、物故者へ黙祷を捧げご冥福をお祈りしました。

米田八戸地区電友会会長から、N T T グループ各社との連携を図るとともに電友会の会員拡大の取り組みを促進したい、との挨拶がありました。ご来賓各位様からは、其々の取り組みや現状等について興味深い多くのご挨拶を頂きました。引き続き議事に入りベテランの関川文男議長によりスムーズな議事進

行が図られ、25年度の活動報告及び26年度の活動方針(案)の提案が各々満場一致で原案通り承認され、無事終了となりました。総会終了後、懇親会に移り美味しい料理と飲み物で歓談、お互いの近況や無事を確認するなど旧交を温め合い、和やかな一時を過ごし、時間一杯楽しみ、閉会となりました。

◎サークル活動

・グランドゴルフ

①電友会主催、親睦グランドゴルフ競技会

9月4日、愛好会の会員、家族やN T T O Bの人達に参加を呼び掛けている恒例の親睦競技大会を開催しました。

参加者34名、秋晴れの日、絶好のコンディションのもと入

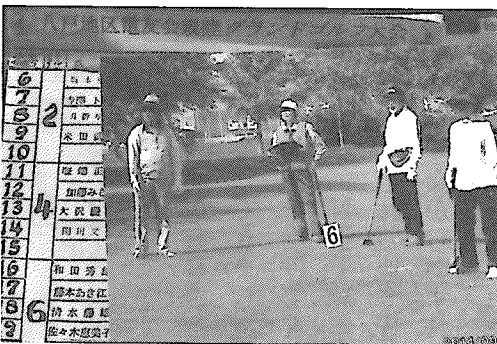
賞者への賞の他
区間賞、打撃賞

B B賞、敢闘賞

等多くの賞が当たるとの夢見でゴルフを楽しんだ1日でした。

結果は次の通りでした。

- 1位 坂本 勇吉
- 2位 谷地中政雄



秋晴れの中、プレーを楽しみました

敢闘賞 110 B B賞 112
打撃賞 117

②4月から順調に続けていた例会が7月以降悪天候に悩まされ、春季大会は中止となり、10月9日秋季大会を開催しました。

競技結果は次の通りです。

- 1位 棚内 晴子(家族) 2 11 18 76
- 2位 清水 サト 1 9 14 78
- 3位 清水 藤雄(家族) 2 15 17 79

おめでとうございます。

今年には女性群が上位を占めました。

特に両清水さんは高齢のご夫婦で、藤雄さんは94歳、益々ご壮健で例会を楽しんでいます。

愛好会の競技大会は、特定の人々が常に上位入賞という形がありません、競技大会の都度優勝者が変わります。

各々の会員が例会での成果を充分発揮している事だと思えます。

これからの益々のご健闘を祈ります。

